

「第二次多摩市読書活動振興計画」市民説明会 要点録・アンケート集計

1 実施日・会場・参加人数

実施日	会場	参加人数
令和7年5月10日（土）	永山公民館・ベルブホール	9名
令和7年5月16日（金）	中央図書館・活動室1	5名
令和7年5月18日（日）	関戸図書館・活動室	6名

参加者合計：20名

2 質疑応答の要旨

(1) 5月10日（土） 永山公民館

発言者	内容
	【図書館の所管について】
参加者	公共図書館は文部科学省の所管か。
図書館	公共図書館は文部科学省の所管と認識している。ただし、まちライブラリーなど公共図書館でないものは他の所管になる場合もある。
	【令和11年度（計画の最終年度）の予算について】
参加者	令和11年度の予算はどれくらい見込んでいるか。
図書館	予算の確保は厳しい状況。具体的な予算額を約束するのは難しいが、必要な所に予算を確保して取り組みを進めたいと考えている。
	【計画名称・基本理念について】
参加者	「読書活動振興計画」という名称や基本理念の「基本理念の「読む」「知る」「学ぶ」支援し…」という部分について丁寧に説明してほしい。
図書館	計画名称と基本理念について、初めて聞く方にも分かりやすいよう検討したい。
	【説明会資料の追加について】
参加者	計画の抜粋版が配布されたが、計画全体の中のどの部分に該当するのか分かりにくいので目次も追加でつけてほしい。
図書館	中央図書館・関戸図書館の説明会では目次を配布資料に追加する。
	【説明会で出た意見について】
参加者	市民説明会で出た意見はパブリックコメントとして扱われるのか。
図書館	ご意見はパブリックコメントとして別途提出していただきたい。
	【課題の対応表について】
参加者	職員の専門性向上は多くの項目に当てはまるのではないかと。
図書館	現在は主だったものに丸をつけている。関連施策も範囲に含めるかは検討事項とする。

	【評価指標について】
参加者	令和11年の目標値はどのように設定されているのか。
図書館	経過や取組み状況を考慮し、伸び率を基に設定しているもの、現状の取組みを維持する想定のもの、達成できていないため目標値を設定しているものなど。指標によって設定方法は異なる。
	【計画名称について】
参加者	計画の名称「多摩市読書活動振興計画」は策定委員会で決まったのか。経緯を伺いたい。
図書館	有識者会議では「読書活動振興計画」のほか「図書館基本計画」の名称候補があった。図書館に留まる計画ではないこと、名称から読書活動を進めていく事がより分かりやすい「多摩市読書活動振興計画」が良いのではと策定委員会で説明し、了承を得たものである。
	【外国語資料について】
参加者	外国の方についての対応は難しいものであると思う。多摩市では日本語でない資料の貸し出しがどれくらいあるのか。
図書館	子ども向けの外国語絵本の統計が出せないため公開はしていない。また、利用者に「外国籍の方」というカテゴリがないため貸出数は把握できないが、中央図書館の来館状況を見ると増加している印象である。

(2) 5月16日(土) 中央図書館

発言者	内容
	【策定委員会と有識者会議の議論内容について】
参加者	策定委員会と有識者会議どのような議論があったのか、争点を教えてほしい。
図書館	有識者会議では、計画が図書館の計画なのか、市全体の読書活動振興計画なのかという議論があり、付随して名称についても議論がなされた。当初「図書館の計画」という名称案もあったが、図書館以外の取組みが計画内に入れられないのではないかと懸念点や、ボランティアや学校図書館のことも本計画内で記載する予定であったため、この名称になった。
	【施設の老朽化と庁内の議論について】
参加者	施設の老朽化が課題に挙がっているが、関戸・永山などの拠点館も対象となってくると思う。その辺りに関する議論は庁内であったか。
図書館	図書館としては既に庁内の会議で地域館を残すという決定があり、本計画でも中央館を中心に8施設体制を維持することを明記した。 また、複合施設内にある豊ヶ丘・東寺方図書館については現在、地域住民の方と検討中であるため、本計画で記載しすぎることは控えた。施設全体として人と交流する場所となるような多様な利用方法を予定しているので、本計画でも齟齬が無いように記載している。
	【豊ヶ丘複合施設の整備方針について】
参加者	豊ヶ丘複合施設における図書館サービスについての議論はされているか。
図書館	豊ヶ丘複合施設の整備方針は令和7年3月に決定済みで、図書館サービスについても記載がされている。多摩市の公式ホームページに掲載されている。(参照：多摩市公式 HP>豊ヶ丘複合施設について>「豊ヶ丘複合施設整備方針 (PDF)」※令和7年3月)

	【広報活動について】
参加者	中央図書館で行われる講座がデジタルサイネージに掲載されない場合がある。周知されていない理由は。また、本計画でも広報についての記載があるのにチラシを設置していないのはなぜか。
図書館	デジタルサイネージは既に情報量が多く、全てを載せることが難しい。掲載については今後の検討事項とする。チラシが無かった点については改めて対応したい。
	【委員会への高校の代表者参加について】
参加者	策定委員会委員に高校の代表者が入っていない理由はなぜか。
図書館	高校生には事前にアンケートを行い、意見を反映している。有識者会議等への高校の代表の参加については今後の検討事項とする。
	【人材育成と人材不足について】
参加者	(主に障がい者サービスに伴う) 人材確保や養成方法についてどのような意見が出たか。障害福祉に関する人材育成にかかった費用は、補助が出る制度があるという話も出ている。どのような具体的な施策を検討しているか。1年ごとの計画立案の際は前年度の実績を分析したうえで来年度どう動くかということ具体的に記載してほしい。
図書館	行政協力員が少ないという点は図書館としても課題として認識している。養成講座を広く行い、人材育成を継続したい。今回図書館の配達員も新たに募集した。スキルアップもしながら人材確保も同時に行いたい。人材育成については時間も予算も関わってくる問題のため現時点で具体案を出すのは難しいが、課題としては認識している。従来の育成方法では継続が難しい現状がある。今後は近隣自治体との協力なども視野に入れていきたい。
	【大学との連携について】
参加者	大妻女子大学の学生が民生委員のような働きをしたことがタウンニュースに載っていた。ボランティアとして大学生を活用することはどうか。
図書館	学生に協力を得られる可能性はあるが、音訳ボランティアの養成には2年ほど時間を要するため難しいかもしれない。今後の検討としたい。
	【計画の記載内容についての疑問】
参加者	各館のサービスや特徴の記載過程について、どのような流れや議論があったのか。庁内や有識者会議では、この内容はあまり議論されなかったのか。
図書館	計画について図書館の内部で説明を行ったうえで、各館の職員が地域の特性に基づき、今後各図書館で行いたいサービスを記載している。庁内の会議や有識者会議ではあまり議論がなかった現状がある。

(3) 5月18日(日) 関戸公民館

発言者	内容
	【計画の対象読者について】
参加者	この計画・文章は誰に向けて書かれたものか。

図書館	図書館を利用されている方及び、利用されていない方を含めた全市民に向けている。
	【中央図書館の席の利用状況について】
参加者	若い人が荷物で席を取っていて、座れない。座席予約システムの導入を考えてほしい。
図書館	荷物の長時間占有に対する課題を認識しており、6月から一部の席を利用対象や時間で制限する運用を検討している。
	【聖ヶ丘図書館の開館時間・利用について】
参加者	聖ヶ丘図書館について、祝日も開館しているとありがたい。午前10時～午後5時までと開館時間が短くなった理由は何か。 学生が聖ヶ丘図書館内で勉強する姿を見ないが、閲覧コーナーは学生は使えないのか。絨毯コーナーで子どもが入って本を読んでいる姿を見ない。何かできないか。
図書館	祝休日や開館時間については、中央図書館の開館と合わせて、全体職員数を増やさずに運用するために整理した。夜間利用の需要は把握しているが、全ての館を同じ様に運用することは難しいため、中央と関戸、永山の開館時間を長く設定し、他の館は短縮する強弱をつけた運用としている。 聖ヶ丘の閲覧席は、学生の学習について禁止とはしていないが、奥まってお利用しにくい可能性はある。席数も少ないため、閲覧する方との共存を考えると宣伝もしにくい。学生はコミュニティセンターのロビーを使っているのをよく見かけている。 また、絨毯コーナーは以前からおはなし会などで活用している。
	【唐木田図書館の運営と存続について】
参加者	唐木田図書館の業務委託による運営が長く続いている印象がある。唐木田の職員が一生懸命なのは問題ないが、市の職員ではないので長く続ける人が少なく継続性の面では良いとは言えない。できるだけ早く結論を出してほしいし、丁寧に記載してほしい。
図書館	継続性の問題もあり、委託先を変えていない状況である。試行的な運営として実施しているので、この計画でいつまでに結果を出すかは定める。運営方式については委託か直営か、財政面も含めて、図書館協議会などの外部の目も入れつつ検討する予定。
	【計画の名称について】
参加者	計画の内容には多摩市の図書館の基本運営や問題提起などが含まれているため、計画の名称でも触れたほうが良いのではないかと思う。
図書館	名称について、この計画は市民の読書活動を包括するもので、「図書館」を前面に出し過ぎると、学校図書館やボランティア活動などその他の部分が薄れてしまう。結果として、「さまざまな主体が読書活動を推進していこう」という計画になった。計画名称に「読書」が入っているので、当然図書館は想起されると考えている。
	【地域館の特徴について】
参加者	地域図書館の特徴の記載があっさりしている印象。この部分について意見を出せば反映してもらえるのか。
図書館	各図書館の周辺環境について、抜粋版には記載がない部分に記載がある箇所もある。意見の反映

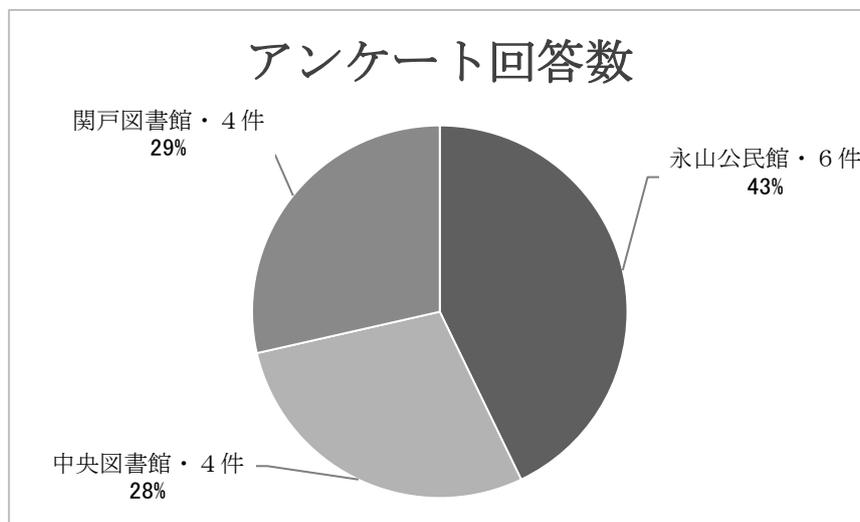
	について、パブリックコメントとして提出された意見すべてを取り入れることは約束できないが、ぜひ提出してほしい。
	【施設老朽化について】
参加者	施設の老朽化が問題というより、多摩市全体の予算減少・人口減少が問題なのではないか。
図書館	こちらは5年間の計画であり、直近の課題として、東寺方と豊ヶ丘の冷暖房設備の不備や水漏れといった喫緊で解決すべき老朽化が挙げられた。長期的な課題として、市全体の施設の建て替えを含めた再整備・大規模改修といった財政的なものも出てくると思われるが、現状この計画で取り扱うものではないと考えている。
	【評価指標の記載について】
参加者	すべての取組みについて指標がないのはなぜか。唐木田図書館の検討についても「〇年度までにこのように見直しをする」と書けるのではないか。
図書館	実的な取組みとしては、この計画に基づいて年度ごとに定めていく。すべての施策に指標を設定することは難しく、指標は数値的、客観的に評価できるものを抜き出している。今回は唐木田図書館の運営の検証については遅くとも令和11年度とさせていただいた。図書館だけで検討できるものではないので、外部との調整もありこの表記とした。
	【レファレンスサービスについての要望】
参加者	レファレンスの際の検索について、検索方法を改善してほしい。
図書館	人材育成の部分で対応したい。
	【「子どもの読書活動推進計画」との統合について】
参加者	計画を統合した理由は何か。
図書館	「子どもの読書推進計画」が国の方針で先に策定され、大人を対象とした「多摩市読書活動推進計画」が平成28年に策定された。「読書活動推進計画」にも子どもの内容はあったが、2つの計画は評価や進行管理も異なり、計画の進行がズレるなどして不都合があった。障がいのある方への支援など横のつながりがある部分など、関連して切れ目なく取組みを進行するため「多摩市読書活動推進計画」を更新するこのタイミングで統合に至った。
	【基本理念・運営方針について】
参加者	図書館の理念や運営方針とは違うのか。
図書館	図書館の理念と基本方針・運営方針を表すものは別に存在し、計画とは異なるものである。「読書活動推進計画」の策定より前からあった。
	【豊ヶ丘図書館の存続について】
参加者	豊ヶ丘図書館は存続するのか。
図書館	豊ヶ丘図書館は存続する。今後、細かい部分の調整について地域の意見交換の場を設ける予定である。

	【過敏症の方への配慮について】
参加者	電磁波過敏症の人々への対策を考えてほしい。
図書館	電子図書館のように、来館や他人との共有の必要がないサービス提供がある。どこまで対応できるか分からないが、考えていきたい。
	【子どもと本を楽しむ環境について】
参加者	基本方針2の評価指標「子どもと本を楽しみたい～」について、「意識のある」という表現が気になる。図書館や教育委員会だけの問題に矮小化しないで、行政全体でどうするのかを検討していただきたい。どう実行するのか。 施策3-3「地域資料等の活用～」について、この中にそういった住民運動の継承を「問題解決支援・地域文化の継承」という部分に入れてほしいという意見が出ている。
図書館	ご意見としていただく。地域資料について、住民運動の支援を計画に明記するのは難しい。
	【地域資料の活用についての要望】
参加者	住民運動があった事実を明記してほしい。
図書館	施策の部分に計画に明記するのは難しい。意見はパブリックコメントで提出していただきたい。

3 アンケート集計結果

(1) 回答件数：14件

参加会場	回答数
永山公民館	6
中央図書館	4
関戸図書館	4
合計	14

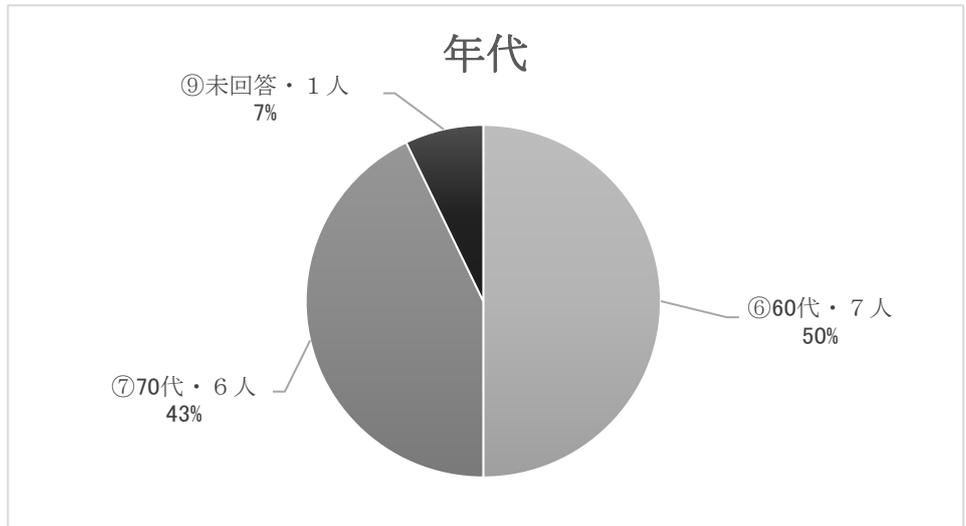


(2) あなた自身についてお伺いします。(該当するものに○をつけてください)

ア 年代

- ① 10代以下 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代
 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

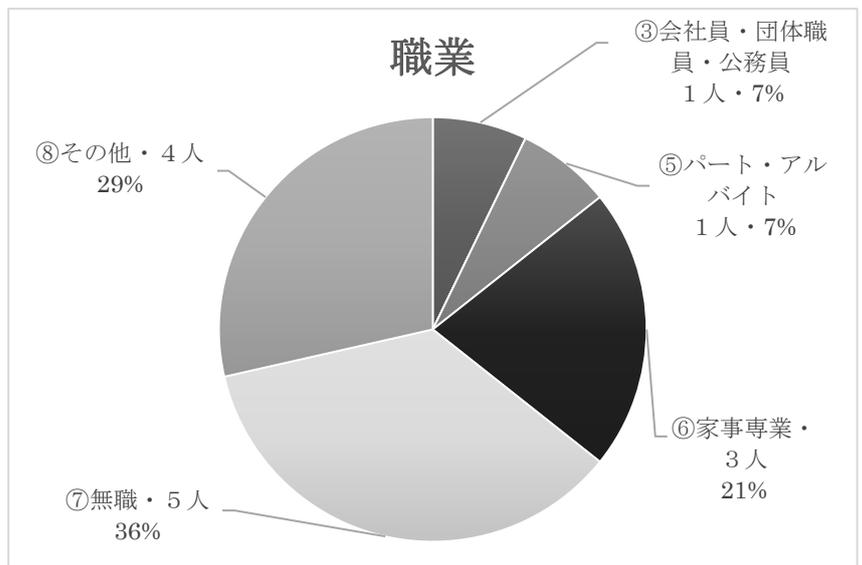
年代	回答数
①10代以下	0
②20代	0
③30代	0
④40代	0
⑤50代	0
⑥60代	7
⑦70代	6
⑧80代	0
⑨未回答	1
合計	14



イ 職業

- ① 小中高生 ② 学生 ③ 会社員・団体職員・公務員
 ④ 自営業・フリーランス ⑤ パート・アルバイト
 ⑥ 家事専業 ⑦ 無職 ⑧その他

職業	回答数
①小中高生	0
②学生	0
③会社員・団体職員・公務員	1
④自営業・フリーランス	0
⑤パート・アルバイト	1
⑥家事専業	3
⑦無職	5
⑧その他	4
⑨未回答	0
合計	14



ウ お住まい

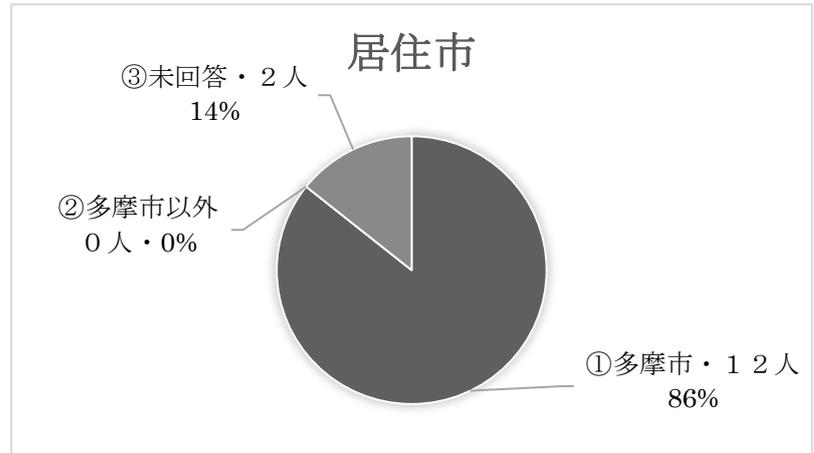
① 多摩市（

）※差し支えなければ町名を教えてください

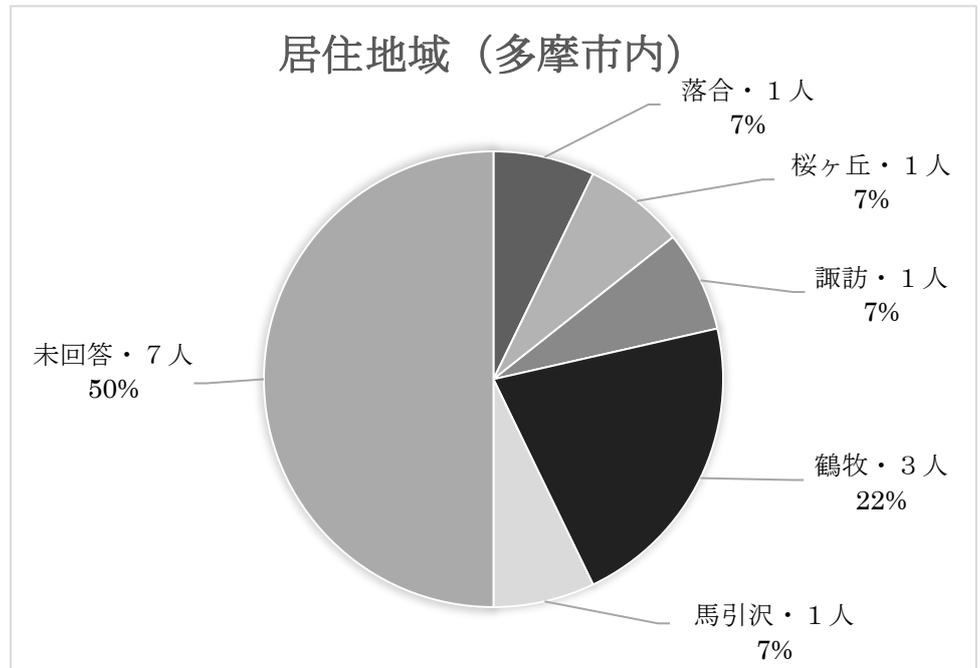
② 多摩市以外（

）※差し支えなければ自治体名を教えてください

居住市	回答数
①多摩市	12
②多摩市以外	0
③未回答	2
合計	14



居住地域 (多摩市内)	回答数
落合	1
桜ヶ丘	1
諏訪	1
鶴牧	3
馬引沢	1
未回答	7
合計	14

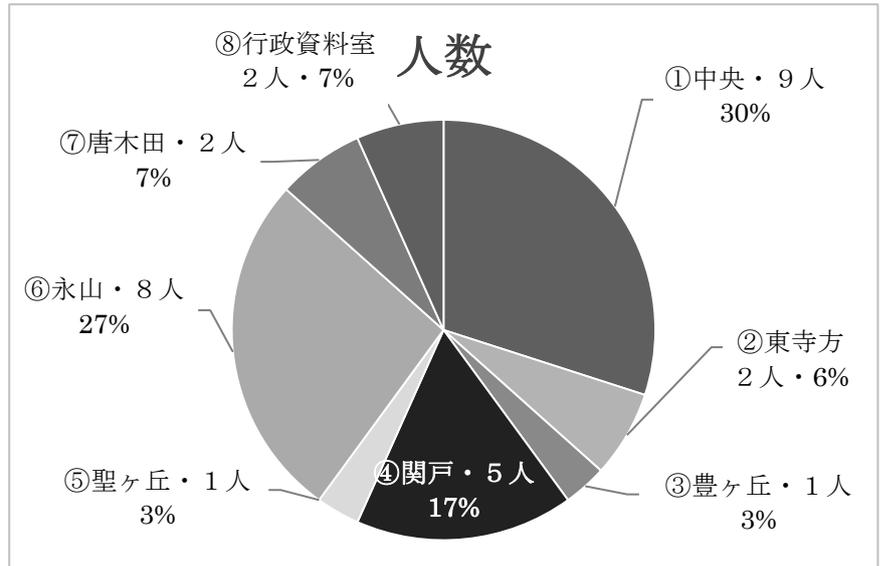


エ ふだん利用している図書館はどちらですか（複数回答可）

- ① 中央 ② 東寺方 ③ 豊ヶ丘 ④ 関戸 ⑤ 聖ヶ丘
 ⑥ 永山 ⑦ 唐木田 ⑧ 行政資料室 ⑨ 利用していない

※⑨と答えた方のみ、差し支えなければその理由についてご記入ください。

利用している 図書館	回答数
①中央	9
②東寺方	2
③豊ヶ丘	1
④関戸	5
⑤聖ヶ丘	1
⑥永山	8
⑦唐木田	2
⑧行政資料室	2
⑨利用していない	0
合計	30



オ 参加した市民説明会の会場はどちらですか

- ①5/10 永山公民館 ②5/16 中央図書館 ③5/18 関戸図書館

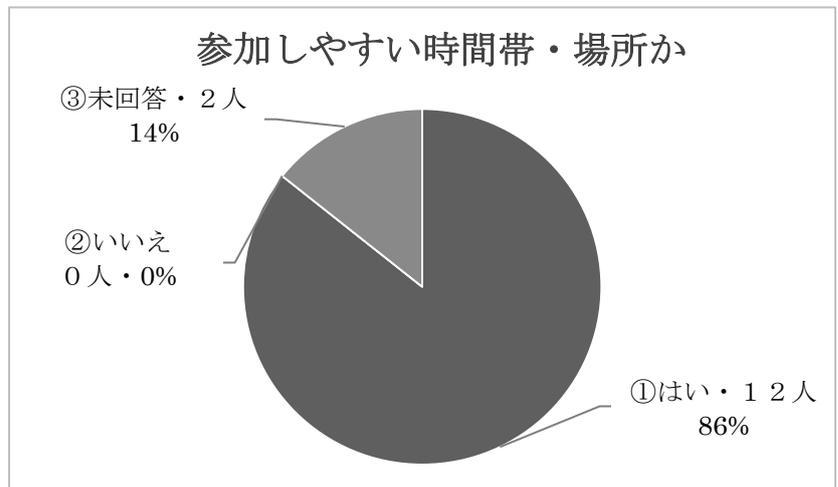
※アンケート回答件数と同一のため、グラフは省略

参加会場	回答数
永山公民館	6
中央図書館	4
関戸図書館	4
合計	14

カ 市民説明会は参加しやすい時間帯・場所でしたか

- ①はい ②いいえ

参加会場	回答数
はい	12
いいえ	0
未回答	2
合計	14



※参加しやすい時間帯や曜日、場所がありましたらご記入ください。

- ・②はおそくて参加できませんでした
- ・参加人数は各回それほど多くはないかと思いますがやはり各図書館（7館）において説明会を開くべきかと思います。3ヶ所では地域館を大切に思っている方でも参加できない方もいるかと思います。

(3) 多摩市立図書館についてお伺いします。

ア 多摩市立図書館に充実してほしいサービスがありましたらご記入ください。

- ・現状で良いと思います。
- ・レファレンスサービスの充実。（きちんと責任をもって、利用者の質問内容に答える、質の向上と、レファレンスの信頼感。）
- ・資料の充実
- ・レファレンスサービス
- ・障がい者サービス 利用者の掘り起こし
- ・おはなし会を充実してほしい特に職員によるおはなし会を参加者がいないからといって勝手になくさないでほしい。（関戸図書館）
- ・いまだに視察が絶えないと思いますが蔵書数やサービスの充実には目を見張るものがあります。館内外の清掃や衛生面も視察者は見ていると思います。
- ・電磁波過敏症の方、化学物質過敏症（香害）の方も利用できることをお願いします。
- ・プレクストークの貸出期間を延ばしてほしい。30日間→半年ぐらいにすれば、市民も利用しやすいと思う。障がい者手帳3・4級の方々にとっても便利だと思う。

イ その他、図書館に関してご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

- ・意見質疑の時間をもっと確保した方が良い
- ・パブコメに書きます。
- ・ほぼほぼ満足しています。公園という環境、総合的な計画のすばらしさに感謝しています。落合・鶴牧に住んで40年。良かったです。
- ・高齢者に対してステレオタイプな配慮を越えて読書へいざなう工夫を、丁寧に考慮していくとよいと思います。
- ・図書館を運営する上で財政面、人事面等どうしても考慮していかないといけない点もあるのはわかるのですが、中央館、地域館ともに大切に思い守っていきたいと考えている利用者の声をより大切にしてくださいと思います。